

平成29年2月22日

平成28年度  
キャリア教育推進フォーラム実施報告飯田市教育委員会  
生涯学習・スポーツ課

## 1 ねらい

- (1) 学校関係者、事業所関係者、保護者、児童生徒などに対して、キャリア教育の取り組みについて発表し、キャリア教育への理解をいただき、キャリア教育のいっそうの推進を図る。
- (2) キャリア教育を通して培われた見方考え方を発表し、自らの生き方を考え合う場とする。

2 日時 平成29年1月28日（土） 13:00～16:30

3 会場 飯田市公民館（飯田市吾妻町139）

## 4 日程

- (1) 開会式 13:00～13:20
  - 飯田市キャリア教育推進協議会会長（飯田市教育長）挨拶
  - 飯田市長挨拶
  - 諸連絡
- (2) 活動発表 13:20～14:20
  - ① 「結いジュニアリーダー」の活動発表(30分)
    - ジュニアリーダーの活動から学んだこと ジュニアリーダー（3名）
    - 学校の特色ある体験活動（高陵中、竜峡中） ジュニアリーダー（2名）
    - 働く人との出会いを通して学んだこと ジュニアリーダー（3名）
  - ② 小学生の活動発表(15分)
    - 「ふるさと飯田を絵に残そう ～カルバートボックス壁画制作～」  
飯田市立丸山小学校3年生（8名）
  - ③ 高校生の活動発表(10分)
    - 「地域の方と調理を楽しむ私たち」 飯田女子高等学校調理クラブ（3名）
- (3) 作品発表 14:25～14:35
  - 第6回「わが家の結いタイム三行詩コンクール」（小学生、中学校）入選作品の発表
  - 第7回「キャリア教育作文コンクール」（小学生、中学生各1名）最優秀作品の発表
- (4) キャリア教育フォーラム（フリートーク） 14:45～16:15
  - ① テーマ：「自分らしい生き方の実現」～働くこと・地域社会に関わる生き方について考える～
  - ② ねがい：職場体験学習、生徒会活動、教科・総合的な学習などを通して把握した地域の諸事象について、キャリア教育で培われた見方・考え方を生かして、これからの自分の生き方とかかわらせながら、追究していく。また、参会者との意見交換を行いながら、多面的・多角的な見方・考え方を付けていく。
  - ③ 話題提起：ジュニアリーダー3名による提起
  - ④ 意見交換
    - ・ ジュニアリーダーから16発言
    - ・ 会場の中学生から72発言  
（飯田東4、飯田西8、緑ヶ丘17、竜東2、竜峡4、旭ヶ丘7、鼎4、高陵26）
    - ・ 会場の大人から6発言
- (5) 講評 16:15～16:25
  - 長野県教育委員会教学指導課長
- (6) 閉会式 16:25～16:30

## 5 参加者（282名 受付名簿確認）

- (1) 発表者34名  
（ジュニアリーダー10名、丸山小学校8名、飯田女子高校3名、作文8名、三行詩5名）
- (2) 委員等22名  
（来賓2、市議会議員1、教育委員4、社会教育委員3、キャリア教育推進協議会4、キャリア教育研究委員会7、教育振興基本計画策定懇話会委員1）
- (3) 中学生152名  
（飯田東12、飯田西13、緑ヶ丘45、竜東3、竜峡6、旭ヶ丘14、鼎31、高陵28）
- (4) 教育関係者37名  
（小学校5、中学校8、高等学校4、市外小中学校2、教委6、公民館4、飯伊社会教育指導員8）
- (5) 保護者30名  
（丸山小8、作文4、三行詩5、ジュニアリーダー13）
- (6) 一般7名

## 6 記録等

### (1)概要、フリートーク

ホームページへ掲載予定。

### (2)アンケート回答・記録映像

市内中学校は、アンケート回答及び記録映像の配布を行い、不参加の生徒へジュニアリーダーを中心として発表等の機会を設けて頂くよう依頼していく。

## 7 次年度に向けて

### (1)期日

今年度は、同日に重奏コンテスト中学個人県大会（文化会館）、下伊那教育会郷土調査部研究発表会（鼎公民館）で開催されていたので、学校職員の参加に影響があった。またインフルエンザ流行の時期で小中学生（ジュニアリーダー、作文コンクール入賞者）の欠席もあった。

開催時期はジュニアリーダー育成講座の活動が終了した12月以降になるが、中学校も12月2月3月は忙しい時期であるため、1月を選択している。

毎年、「学輪IIDA全体会」がセンター試験の翌週となるため、その次の週とし、生徒の体調等を考慮して土曜日開催としている。このようなことから、1月27日（土）に予定をしたい。

### (2)場所

例年、人形劇場で開催していたが、重奏コンテストの駐車場の関係で、飯田市公民館で開催した。会場が広くて良かったという意見、会場をコンパクトにして参加者の顔が見えるようにとの意見もあった。駐車場が無い施設であるが、特に問題はなかったため、次年度以降も開催会場として検討していきたい。

### (3)活動発表

#### ○ジュニアリーダー

「育成講座の具体的な活動内容が分かった」、「他の学校の活動を自校にも生かしていきたい」、職場体験は全ての中学生が行っているので「共感できた」「改めて振り返った」という意見が多かった。「自校の活動にあまり生かされているようには思えない」という意見もあった。

進行等については、リハーサルを当日の午前中に行うが、生徒がお互いに発表の問題点をアドバイスしあい本番はスムーズに出来き、「発表内容、仕方等良かった」という意見が多かった。

#### ○小学校、高等学校の活動紹介

両活動とも地域と繋がった活動であり、中学生にとって異なる年代の活動を知ることができ、自分の行っている地域活動の参考になったようだ。意見の中に短期大学を含めてはどうかという提案もあった。小学生、高校生もフリートークに参加し発言できるような働きかけ、司会進行も必要であると感じた。

#### ○三行詩コンクール

朗読と併せて書いた時の気持ちも発表してもらっているので、各家庭での様子もわかり心温まる発表となっている。家庭の中のキャリア教育として「結びタイム」への取り組みを推進していく。

#### ○作文コンクール最優秀作品

どちらの作品も自分自身の体験を振り返り、将来に向けて考えた様子が伺える発表だった。入賞作品については、順次ホームページに掲載をしていく。

### (4)フリートーク

高陵中の「語る会」をはじめ、他の中学校でも行われるようになってきたが、他校の生徒と話し合いをする機会は殆ど無く、多くの中学生がこのような会を望んでいる意見が多くあった。

発言について、同じ生徒が何度も発言していて、より多くの生徒が発言できるような工夫が必要であった。

他の人の意見に対して、賛同する発言・類似する発言は多いが、異なった意見や反論する意見等が出て話し合うことも必要であると感じた。

中学生のアンケートの記述をみれば、発言をしていない生徒も話題に対して自分なりの意見を記入していた。（生徒については学校名を記入できるようにしておけば良かった）

「働くこと」「夢を持つこと」「地域との関わり」について、他者の意見を聞き、自分の考えと比較して更に考えを深めたり改めたりすることができたという感想が多くあった。

「もっと地域と関わっていきたい」「地域に貢献したい」「地域に恩返しをしたい」「来年度3年生として頑張っていきたい」という多くの感想があった。このような会に参加することも子どもたちの学習にも繋がっているので、次年度もフリートークの場を設けていきたいと考えている。

### (5)広報

○職場体験受入企業、教育委員、社会教育委員、教育基本計画策定懇話会委員、キャリア教育関係委員、飯伊小中学校、飯伊高等学校、下伊那郡教育委員会は個別に通知。

○広報いいだ及びホームページ、報道関係プレスリリース、フェイスブックで情報発信。

中学生の参加は、各学校を訪問依頼して大勢集まってくれたが、学校側としても学習の機会としてとらえて2年生だけでなく、1~2年生大勢参加できると良い。

アンケートにもあったが「あまり関心がわからない」という意見のとおり一般参加者が少ない状況であるので、周知方法について検討していく。

## 「フリーストーク」の記録

| 時刻    | 内 容  |
|-------|--|
| 14:45 | <p><b>司会：JL川手 優</b> 竜東中学校の 川手 優です。</p> <p>私たち「結いジュニアリーダー」育成講座では、自分のキャリアについて学習し、その中でも特に仕事の意味や地域の関わりについて考えてきました。</p> <p>そこで今日は、「自分らしい生き方の実現」をテーマに、具体的には「仕事について」、続いて「地域との関わりについて」の二つを話題にしていきたいと思います。</p> <p>初めにジュニアリーダーから、発表をさせていただき、その後フロアの皆さんと話を深めていきたいと考えています。今年は、大勢の中学生が参加しています。事前にフロアからの発言をお願いした中学校もあります。</p> <p>私たちがこれからをどう生きたらいいか、言い換えれば「自分のキャリアをどう創っていくか」「自分らしい生き方をどう実現していくか」、会場が一体になって考えを出し合う場にしたいと思います。</p> <p>話の進め方として、まず初めに、「働くことの意味について」20分。次に、「地域との関わりについて」30分。最後に、「自分は地域にどう関わったらよいか」25分の順で進めます。</p> <p>最後の最後に、全体を通しての感想等の発表の時間を10分ほど取りました。全体で90分でおこないます。参加者のみなさんは、それぞれの立場で自由にお考えを出してください。ここでは結論を求めようとしておりません。気軽に意見などを出してください。</p> <p>まず、ジュニアリーダーから話題提起します。高陵中学校 稲垣君、お願いします。</p> <p><b>話題1「働くことの意味について」</b></p>   |
| 14:47 | <p><b>JL 稲垣龍太郎</b> 高陵中学校の稲垣龍太郎です。大人になったら仕事をするということは、当たり前のこととしてとらえてきました。ジュニアリーダーの講座で、仕事の意味について考えたとき、お金を稼ぐためというのが挙がりました。確かに、食事を作ったり文房具を買ったりするなど日々の日常生活を送るのにもお金はかかりますし、家を建てたり車を買ったり、私たち子供が大学などに進学するのに大きなお金が必要となります。お金を稼ぐために働くことは、仕事の大きな意味になっていると思います。</p> <p>ただ、仕事をするならば、できたら自分の興味のあることや得意なこと、やりがいのある仕事をしたいとも思います。私の職場体験を例に挙げると、私は飯田女子短大の子育てサロン（わいわいひろば）に体験に行きました。子育てサロンは、赤ちゃんとそのお母さんが自由に時間を過ごし、赤ちゃんだけでなくお母さん方がお互いに育児のことを語り合い、スタッフも相談にのるという施設です。そのためスタッフの仕事は、室内の清掃・幼児が触る遊具の消毒など受け入れの準備や、イベントの企画など多岐に亘り、とても忙しそうでした。しかし、そこでスタッフの方がおっしゃっていたのは「私は、子供のことが好きだから、ここで仕事をしている」ということでした。このように、自分の好きなことだから、興味を持っていることだから働いている人も多くいると思います。</p> <p>さらに、仕事を通して自分の力が生かされたり、社会や人のためになったりすることは、生きていく上ですごく力になることだと思います。結いジュニアリーダー育成講座では、夏に遠山地区で講座を行い、遠山地区の方々から仕事の意味やキャリアについて学んできました。遠山地区の方々には、地域のための仕事を生きがいとして、自分の仕事を楽しんでいました。また、現在</p> |

んご並木周辺でお店を営み、最近、川路にレストランを出店された中根正佳さんをお迎えし、お話しをお聞きしました。中根さんは、お金だけでなく、自分の使命のために仕事をしているとおっしゃっていました。自分の使命とは、飯田のよさ、自然や農業を生かし、若者の働く場所を作り出すことだと、おっしゃっていました。

職場体験、遠山地区の方々、中根さんのお話をお聞きして、仕事について考えたとき、お金のためだけではなく、「楽しみ」であったり、「やりがい」も仕事の大きな意味だと私は思います。

**司会** ありがとうございます。続いてフロアからの発言をお願いします。旭ヶ丘中学校、竜峡中の皆さんお願いします。

**竜峡中 男子** 竜峡中の清水 です。僕の将来の夢は、航空整備士という飛行機を整備する仕事を目標にしています。その目標を具体的に実現できるようにするために、多摩川精機第二事業所に職場体験に行ってきました。そこでは車はもちろん、電車や飛行機産業用ロボットなど、小さな部品から大きな部品、地上・海中だけでなく、宇宙までいろいろなものを作っている第二事業所です。

三日間で、事業所のLEDなどの交換、事務置き場の台車づくりやコンテナのラベル貼りをしました。直接仕事に関わることは出来ませんでした。皆さんが仕事をしている様子を見てものすごく真剣に細かい物を作ったり、大きな物を作ったり、休み時間などの時間をしっかりと守って、やるときはやる、休むときは休むなど時間のけじめをしっかりと守っていると思いました。

僕は、学校ではやるときはやるでもあまり出来ないことも多いです。職場体験を通して、夢を実現するとき、高校でもものすごく厳しく、たくさんの制服を着るなど会社と同じくらい厳しいことを時間通りでやっているとしました。夢を達成するためにも、日々の生活を頑張っていきたいと思います。

**旭ヶ丘中 男子** 旭ヶ丘中学校の福光です。僕は、働くということを、金銭・名声や地位・自由を手に入れる手段と考えます。

第一に、働いて金銭を手に入れなければ、たいていの場合生活をしていくことは出来ません。

第二に、人は他人に認められたいという承認欲求が多かれ少なかれあります。そのためには、働いて出世をするというのが最も手の届きやすい手段だと考えます。

そして第三に、これは先に述べた金銭に関わるんですが、働いて金銭がある程度無いと、自分のやりたいことや趣味が出来ません。自分の場合は、読書やゲームといった趣味なので、金銭が必要不可欠です。

以上の三点から、働くということを手段と僕は考えます。以上です。

**司会** ありがとうございます。ここから自由発言とします。皆さんは仕事についてどのように考えていますか。

**竜峡中 女子** 私は、保育園に行ってみて一人一人の子供に真摯に向き合っている保育士さんに、私もそんな保育士さんになりたいと思いました。

**鼎中 女子** 鼎中学校の佐々木です。私が思う働くということは、自分のために、自分が生活するために、生活するためのお金を貯めたりすることだと思います。

**高陵中 男子** 高陵中学校の岩本です。僕は、自分のためだけではなく、周りの人や自分の家族の手伝いをしたり、自分の生活をより良くするためだと思います。

**高陵中 男子** 高陵中学校の浅井です。僕は、昆虫が大好きなので、将来昆虫の研究をしたいと思っています。働くことは自分の好きなことをやるのが第一だと思います。そうすれば、人生が充実してより楽しいものになると思います。

**司会** 意見を聞いてみたところ、お金のためや自分のやりたいことなど、さまざまな意見が出ました。では、お金を稼ぐためという意見が出ましたが、そのことについてさらに意見などがある人はいませんか。

**緑ヶ丘中 男子** 緑ヶ丘中学校2年の藤島です。働くことにお金という意見を感じている人は、価値観を変え自分の視野を広げ自分のやりたいことをやれるといいと思います。

**JL稲垣龍太郎** 旭ヶ丘中学校のさつき発表してくれたメガネの子に。その子は金銭の関してのそれで

14:50

14:52

、やはりお金がもらえることはやっぱり働くうえでは大事なことでと彼はしていますが、はたしてそれで完全に金のためとして働いているという人も中にはいると思うのですが、私も話題提起の方でお話ししました中根さんのように、やはり自分のやりがいか、自分がどうしていけばこの地域に貢献しているかと話題とかかってくるんですが、そういう金のためだけではなくて、いろんな使命とかそういうのにも関わってくると思うのですがどうでしょう。

**旭ヶ丘中 男子** はい、お答えします。まず、使命とかそういうよくわからないんですけど、あの、まず自分のため、自分が生きていくのに必要なものは使命とかそういった感情じゃないですよ。物質的な金銭とかそういったものなんですよ。重要なのは、金が無ければ死ぬわけじゃないですか。現代人に・・・。

**司会** ありがとうございます。では、視点を変えて、やりがいなどについて意見のある人いますか。

15:01

**高陵中 男子** 高陵中学校の唐澤です。やりがいはすごい大事なことだと思います。でも、全ての人々がそれを大切に仕事をしたわけじゃないと思うので、最初は金銭的な理由でその仕事に就いたとしても、その後の段階でやりがいを見つけていければ、すごいその仕事を楽しめると思うので、やりがいはすごい大事だと思います。

**司会** ありがとうございます。他に同じような意見の人いますか。

**JL小嶋明代** 緑ヶ丘中学校の小嶋明代です。今の方の意見について、お金をたくさんもらえても、人生楽しみが無けりゃ生きていられないと思うんですよ。と、私は思います。なので、人生にはやりがいが必要だと私は考えています。

15:02

**司会** ありがとうございます。いろいろ意見などありがとうございました。ここで、ちょっと話し合いからそれますが、短時間、私たち中学生が将来どんな職業になりたいのか、また興味があるのか、夢を発表し合う時間を取ります。まず初めにジュニアリーダーの皆さん、続いて会場の皆さんに発表してもらいます。ジュニアリーダーの皆さんお願いします。

**JL小嶋明代** 私は今、薬剤師やリハビリの仕事などの病院関係、医療関係の仕事に興味があります。

**JL小林篤郎** 自分は将来、裁判官になってみたいです。

**JL小松遥夏** 私は具体的なものは、まだ職業は決まっていますが、接客業に就きたいと思います。

**JL北原奈々** 私は今、本に関わる仕事に興味があります。

**JL赤羽駿亮** 具体的には考えていませんが、人の上に立つような仕事をしたいです。

**JL松田日菜子** 私は、介護や、おじいちゃんやおばあちゃんそれとあと、小さい子供と関わる仕事もいいなと思います。

**JL稲垣龍太郎** 私は、道路とかそういう交通系とかがかなり興味があるので、そういう交通系とかの国土交通省とか、そういうところになりたいと考えています。

**司会** 自分はプログラマーになればいいなあと考えています。それでは、会場の皆さん、会場の中学生はどのような職業に就きたいと考えていますか。

**高陵中 男子** 先ほど発言しました高陵中2年の浅井です。僕はバレーボールが大好きなので、昆虫の研究をしながら、バレーボールのチームに入ってプレーを続けていきたいと思っています。

**高陵中 男子** 高陵中の棚田です。僕は、建築系のものを作る仕事に就きます。

**高陵中 男子** 高陵中の桑原です。僕は、長年ずっと車が大好きで、将来も車についての会社とかに入りたいと思っています。

**旭ヶ丘中 女子** 旭ヶ丘中学校松村みずずです。私は昔から服のことが好きだったので、服の流通関係の仕事に就きたいなと思っています。

**司会** 今の発表を聞いて、大人の方たちはどうですか。

**竜東中教員 清水** 竜東中学校の教員をしております清水です。今聞いてて、あまり今の中学生というの、職業のことをそんなに数多く知らないし、あんまり何になりたいか聞いても、わかりませんと

言われてしまって、けっして自分が中学生の頃何になりたいとか具体的にしっかり決まっていたわけじゃないんですけど、なんかそういう職業のこととかあまり知らないんじゃないかとか自分で自分の将来を思い描くというところが、すごいそういう力が弱いんじゃないかと勝手に思っていたんですけど、今、会場の中の一人一人が、自分はこんなことになりたいとか、具体的には決まっていなくてもこんなことやってみたいとか言っているのを聞いて、すごく色々考えているし、経験の中から学んでいるなどいうのを今、発言を聞きながら思っています。

**緑ヶ丘中教員 大田** 緑ヶ丘中学校の大田と申します。こういった中学生や一般の参加者がいる中で自分の夢を語れる、これはすごい力だなと感じています。15%が中学校時代に思っている職業に就ける。今、発言した方々は、その15%に限りなく近いのかなあというふうに思います。ちなみに、私は退職後はたこ焼き屋を開店したいです。みなさん、夢は持っていた方がいいです。たくさん語ってください。

**飯田西中教員 島田** 飯田西中学校の島田です。自分も同じような意見になるんですが、自分が中学生の頃には夢が無かったなあ。何になりたいという具体的な目標が無い中で、生活していたことを思い出しました。今、皆さんの発言を聞いていて、一人一人の夢がしっかりと有ることに、単純にすごいなあと感じています。ぜひがんばってください。以上です。

**青年会議所 田中** 飯田青年会議所青少年委員会の委員長をやっております田中と申します。自分の娘も、中学2年で鼎中にお世話になっているんですけど、本当に今日来られた皆さんの意見・それから気持ち・思い・夢、本当に素晴らしいと思います。で、ぜひ意見とかお願いですね、その本当に今持っている強い思い、それをぜひ、これからいろんなお勉強をした後に、この地域でその力を、その技術を、身につけてきたものを、ぜひ発揮して貰いたいと思います。以上です。

**司会** ありがとうございます。自分の夢を大切に、これからも頑張ってください。たくさん意見ありがとうございます。働くことについて考え合ってきました。たくさん意見を本当にありがとうございました。

## 話題2「地域との関わりについて」

15:12 **司会** ここで、司会を交代します。高陵中学校の北原奈々です。続いて地域社会との関わりについて話し合ってみたいと思います。私たちは、生まれてから死ぬまで、家庭・職場・地域・社会と離れて生活することはできません。その中で、その時々自分なりの役割を果たすことで、自分の人生を豊かで充実したものとしていくのだそうです。

今、地域にどう関わったらいいのか、将来どのように関わっていったらいいのか、地域との関わりについて話し合いたいと思います。はじめに、このことについて話題提起をしてもらいます。

15:13 **川小嶋明代** 緑ヶ丘中学校の小嶋明代です。地域に関わるとはどんなことだと思いますか？  
私はこれを聞いて、まず学校での活動が思い浮かびました。資源回収・地域でのゴミ拾い・草取りなどです。しかし、これらの活動はやらされている活動という印象です。私は、そんな団体活動以外に「地域に関わる」ことはできていませんでした。

そもそも、私たちはどうして地域に関わるのでしょうか。地域に関わるとはどういうことか考えているうちに、遠山に行く機会を得ました。遠山は自然あふれる、とても美しい場所でした。そこで出会った方たちは、とても生き生きしていました。

下栗の案内人をされている胡桃沢さんは、ボランティアで活動していて、私たちに下栗のすばらしさを伝えてくださいました。この下栗は、上村にあり、南アルプスに面した標高八百メートルもある急斜面の地域です。下栗は今、過疎という問題に直面していますが、人は少なくても、その中で支え合いで、下栗の絶景、温かい人たちが生まれたんだということを知りました。

また、かぐらの湯の支配人をされている山崎さんは、温泉ができた経緯を教えてくださいました。かつては農林業が盛んだった遠山郷。しかし、農林業が衰退し人口が減少してしまいました。そこで、観光で遠山に来てもらおうということになり、始めたのが温泉でした。大切なのは、地

域の魅力を作り出すことと、人との出会いとおっしゃっていました。山崎さんからは、遠山が大好きという思いが伝わってきました。

遠山で出会った方たちからは、楽しい・好き・うれしいという気持ちがあふれていました。その気持ちが、美しい遠山の地域を生み出したんだと思います。なので私は、地域に関わるということは、根本的に、楽しい・好き・うれしいがあって、自分の生き方を豊かにするものだと考えます。

そのためには、まずは地域をよく知ること、人と接することが地域に関わる第一歩だと思います。ですが、私自身未だに、地域に関わることが自分の生活に影響を与えていることを実感できていない面もあります。これからの話し合いでは、そのようなことを皆さんと話し合っていきたいです。

15:16 **司会** 小嶋さんありがとうございました。続いて、フロアからの発言をお願いします。鼎中学校の皆さんをお願いします。

**鼎中 男子** 鼎中学校の石川です。僕たち鼎中学校は地域と関わるということで鼎小学校と合同で、小学校中学校付近の地域のゴミ拾いや、挨拶当番を行っています。地域の方々には、普段聞けないような琴を演奏してくれるお琴コンサートや勉強を教えて貰います。そういった、得する関係が地域とのいい関わりなのかなーと感じています。

15:17 **司会** それでは、ここから自由発言とします。地域との関わりについて皆さんはどのように考えていますか。皆さんの考えを聞かせて下さい。

**緑ヶ丘中 男子** 緑ヶ丘中学校の木下ゆうとです。地域と関わりを持つということは、いろんな人と関わることなのかなあと思いました。

**緑ヶ丘中 女子** 緑ヶ丘中2年の吉川です。私は、地域との関わりは、地域のおじいちゃんおばあちゃんたちと少しでも挨拶することだと思います。私の近所にはいろんな人がいて、登下校中などに挨拶をしたりすると、「今日は寒いねー。」など、ちょっと会話が出来たりします。そんな会話だけでも地域の人との関わりになるし、次にあったときにも前に会った人と、また少しでも絆が出来ていると思うので、登下校中の少し短い時間でも、地域との関わりがもっと出来ればいいと思います。

**司会** 今、地域と関わることの意味について、色々な関わりが大事、色々な人との挨拶・会話が出来ているというふうな実情がわかりました。今、自分で挨拶など地域に関わる活動は活発でしょうか。それについて、話し合いを行いたいと思います。意見ををお願いします。

**高陵中 男子** 高陵中学校の岩本です。僕は、自分の学校で地域との関わりについて勉強したときに、まず地域の活動を知らない人がたくさんいました。なのでまず、地域の活動はどんなものがあるのかをまず知り、何のために地域の活動をしているのかを考え、積極的に活動に参加することが大事だと思います。

**高陵中 男子** 高陵中学校の松本です。まず、マサヒロさんも言ってくれたんですけど、まずは、地域の行事のことを深く理解し、何のために行われているのかというのを考え、ま、挨拶だけでもいいと思うので、そうすることで自分の地区が、周りが明るくなると思うのでいいと思います。

**司会** 今、学校で行われている活動などから、地域を知ることについて、知ることが大切だということが挙がってきました。関わりが少ない理由・原因とはどのように考えていますか。意見ををお願いします。

**高陵中 男子** 高陵中学校2年の切石です。実質今は、まあ地域行事への参加は、中学生くらいになるとなかなか難しいと思うんですよ。あの、休日とかだと部活とかで行けなくなったりすることもあるんで、地域のことを知ることも大切なんですけど、地域行事への参加が大事だと思います。

15:23 **JL小嶋明代** 先ほど、地域の事を知ることが大切とあったんですけど、やっぱり原因にはその地域のことを私たちが良く知れていないという面もあると思います。なので、地域をよく知ってから、課題とかよいところについてたくさん考えていければ、地域に関わろうという気持ちも増すんじゃないかと考えます。

鼎中 男子 鼎中学校の下平です。地域を知ることによって地域との関わりも増していくとおっしゃいましたが、地域のことを知るために、地域の人と関わるということも大切だと思います。

高陵中 男子 高陵中の早出です。すぐ地域との関わりを持つなんて無理なので、まずは家の近くの近所のおばあちゃんとか、おじいちゃんとかの名前を覚えて、会った時に「なにになにさんこんにちは。」とかそうすれば、少しは会話が増えると思うので、そういう工夫をした方がいいと思います。

高陵中 男子 高陵中の棚田です。今、早出さんも言ってたんですけど、まず地域の方のことを知ってから、地域の関わりを持った方がやりやすいと思います。

15:27 司会 それでは今、地域のことを知ることが大切という意見が多く出ました。今、私たちの飯田について、いいところと課題を出して欲しいです。意見をお願いします。

元羽場公民館長 羽場の吉澤之栄と申します。本当に推進フォーラム学ぶことが多いので、大事にしていった方がいいなあと思います。何しろ、地域との関わりというのをフリートークのテーマに掲げてくれたことが本当にうれしいですし、ありがたいです。基本的に考えれば、小中学生も地域の一員でありますので、まずそのことをしっかり理解する、そういうのが必要ではないかと思います。私は、羽場でありますので、中学校だと飯田西中学校、小学校だと丸山小学校がありますが、学校自体が地域に生きる学校・地域の学校とまあ、うたっているというか、そういうことを唱えていて下さいますので、これが本当にありがたいことだと思います。だから必然的に、自然と学校と地域との関係は大変よくなって密であります。これからもそれが続いていくことだと思います。飯田西中学校で考えれば、あの、早い段階で、地域に生きる学校ということですので、生徒会とか授業の中で、地域への提言というのをまとめてくださいますと、まちづくり委員会にそれを出して渡してくれました。羽場地区の文化祭の時のセレモニーのところで、それをやってくれたださったと思います。それから、うんと早い段階で、羽場ふれあいスポーツ祭というのがありましたが、これには中学生が積極的に関わってくれまして、実行委員になってくれ、企画段階から参加・運営はもちろんです、一緒になってやってくれました。あと、地震防災訓練とかも、本当に前向きに取り組んでくれまして、こんなありがたいことは無いと思いました。反省会の時に、そのことを出て、特に中学生が「勉強になった、こういうことをやってよかった」そういうのを言ってくれました。公民館報、今はまちづくり委員会の広報紙であります、それを、号外・特別号を出すことにもなりまして、本当にうれしかったなあ、ありがたかったなあと思います。羽場公民館長をやっておりましたので、そんなことを特に印象深く思っております。以上です。

飯田東中 男子 飯田東中の土屋です。さっきも、地域のおじいちゃんおばあちゃんが挨拶してくれる、したりすると、たぶん返してくれるとかそういうのがあったんですが、地域のおじいちゃんおばあちゃんはみんな挨拶してくれたり優しい人が多いと思います。

司会 今の意見から、生徒会で学校が地域に関わってくれる、おじいちゃんおばあちゃんが挨拶してくれるというふうに、飯田のいいところが多く見られました。続いて、飯田の課題について、何か意見を持っている方ありますか。意見をお願いします。

15:30 飯田西中 女子 飯田西中学校2年の仲田です。そういう飯田市はキャリア教育を推進しているんですけど、それなのに東京とかそういう大都市に就職してしまう人が多いので、そういうのはもったいないと思います。

竜峡中 女子 竜峡中学校の木下です。自分の学校で、地元にある今田人形をやってみて、地域の伝統に触れることができているんですが、知っている人や触れることが少ない人がいるので、色々な場面で知ってもらえるような活動を増やしていけばいいと思います。

高陵中 男子 高陵中学校の です。地域の行事を増やしていけば、地域との関わりは増えると思います。

飯田東中 男子 飯田東の下島です。今、問題、地域の課題として大都市に若者が出て行っちゃうという問題が挙げられたんですけど、その問題として都市には仕事の種類が多かったり、楽しい仕事が多かったり、あと便利、利便性が高いという理由があって若者が出て行っちゃうっていうのですが、その地域の中でどういう仕事があるのかとか、どういう店、どういう飲食店とかももっともって運営から、運



営といってもおかしいけど、もっとそれを知るようにどんどん若者に伝えていくのが地域としてこれからやっていくのに、重要なことなんじゃないかなあとと思います。

**飯田西中 女子** 飯田西中学校の蜂谷です。飯田には、いいところがたくさんあるので、都会とかにも飯田のいいところをアピールしたらいいと思います。

**高陵中 男子** 高陵中学校の黒川です。飯田市は仕事があってもたぶん給料が安いと思うので、そこで都市に若者が流れて行っているんだと思います。

**高陵中 男子** 高陵中の です。似たような意見になりますが、給料とかではなく、給料を得ても、それを使う場が少ないのではないかと思います。

**高陵中 男子** 高陵中の です。飯田には、遊園地とか大きい楽しめる場所がないので、その他にも、オタグリとか市田柿とか、おいしいものが一杯あるので、そういうものをどんどん発信していったらいいと思います。

**高陵中 男子** 高陵中の片桐です。飯田は、税金の使う場所があまり正しくないと思うので、市民のニーズに応える場所に使った方がよいと思います。

**JL小嶋明代** 緑ヶ丘中学校の小嶋です。今の課題じゃないかもしれないんですけど、今若者言葉が増えてきて、将来的に方言が無くなるんじゃないかと個人的に心配しています。

15:36

**司会** 今、飯田の課題といいところを出して貰いました。この二つを交えて、飯田をこんな地域にしたいという考えはありますか。意見ををお願いします。

**飯田西中 男子** 飯田西中の林です。これから飯田は、みんなが明るくなれるような明るい町になっていけばよいと思います。

**緑ヶ丘中 男子** 緑ヶ丘中学校2年の安田です。「長野県といたら飯田」みたいな一大観光スポットになったらいいと思います。

**鼎中 男子** 鼎中の平澤です。飯田市は先ほど話題にもあったのですが、働く場所が少なかったりというのあるんですけど、こういう自然豊かな場所でもあるので、そういう働く場所と自然とかを両方共存できる場所にしていけたらいいんじゃないかと思います。

**緑ヶ丘中 女子** 緑ヶ丘中学校の伊藤です。飯田は暗い道が多いと思うので、もっと明るく安全に暮らせる町、市になったらいいなと思います。

**高陵中 男子** 高陵中学校の藤本です。今まで以上に、女性やお年寄りが住みやすいような地域にしていけたらいいと思います。

**竜東中 男子** 竜東中学校の です。僕は、まあ近い将来飯田にリニアモーターカーなどが通じるので、都会から来た人たちが遊べたりする場が、遊園地ですね、があったらいいな一つて思います。

**飯田西中 女子** 飯田西学校の田畑です。飯田市は自然がとてもいいと思うので、もっと自然を生かした活動を増やしていける町になった方がいいと思います。

**飯田東中 男子** 飯田東中学校の土屋です。飯田市は、長野県の北信の方と比ベスポーツとかがまだいろいろ体育館だったりとかがまだ新しいのができないので、若い人たちがもっと活躍できるように、体育館とかを増やしたりもっとスポーツが発展したらいいと思います。

**高陵中 男子** 高陵中学校の です。飯田市は伝統のものが多くあるので、それを発信とかアピールしていけばいいと思います。

**旭ヶ丘中 男子** 旭ヶ丘中学校の平田です。飯田市は環境モデル都市ですが、ゴミを捨てる人がまだいるので、環境モデル都市らしく町をきれいにした方がいいと思います。

15:42

**司会** もう少し意見をお聞きしたいところですが、時間になりましたので、こうして飯田について考えることが、地域に関わることだと思います。ご協力ありがとうございました。

### 話題3 「自分は地域にどう関わったらよいか」

15:42

**司会** ここで司会を交代します。緑ヶ丘中学校の赤羽駿亮です。ここまで、積極的な発言ありがとうございました。地域との関わりの大切さ、そうして自分たちの実情が出されました。地域との関わりにつ

いて、もう一度、今の自分たちに引き戻してみたいと思います。私たちの住んでいる飯田。よいところがたくさんある飯田。そうして、課題を抱える飯田。この私たちの住む地域に、今の自分は、どう関わっていったらよいのでしょうか。小林君 発表をお願いします。

15:44

**JL小林篤郎** 飯田西中学校の小林篤郎です。会場にいる中学生のみなさんは、自分の地域と今後どう関わっていくか考えたことはありますか。正直、僕はあまり考えたことがありませんでした。

地域と関わるのが大事だと言われても、中学生というと、学校での勉強や部活動などで忙しく、地域に関わる機会は少ないのが現実かもしれません。ですので、私たち中学生ができる「地域との関わり」は、まず地域に関心を持つこと、地域を知ることだと思います。地域について、深く知る、学ぶことができれば、そのことをもとに地域とどう関わっていけばよいか、次の関わり方がわかってくると思います。

私たちの飯田西中学校では、地域を知る学習や、地域に関わる活動に多く取り組んでいます。小学校から地域の学習を続けて、地域を学んできますが、中学になると、地域の防災活動に参加したり、三年生は学年全体で高齢の方の家を訪問したり、地域を清掃したり、地域に貢献する活動を行っています。他にも、「大平街道クリーンキャンペーン」という活動も行っています。この活動は、地域の方たちと協力して大平街道という道やその回りをきれいにするという活動で、今年は三年生を中心に八十人も参加しました。これに習い自主的に清掃に取り組む人もいます。体験に参加した三年生は、「自分の住んでいる地域を清掃するだけで、こんなにも気持ちが落ち着くとは思わなかった。」と、とても晴れやかでした。今日も、「地域への提言」という発表がありましたが、「見聞きして理解する」「体験する」といった関わりに加えて、「課題を踏まえて自分から活動をおこす」といった関わり方も考えられるのではないかと思います。

来年度、自分は三年生になりますが、その時は今現在よりも地域全体としての関わりをやっていけたらいいと思います。

15:46

**司会** ありがとうございます。今、小林君の発表を聞いていただきました。続いてフロアからの発表をお願いします。

飯田東中学校、竜東中学校発表をお願いします。

**竜東中 男子** 竜東中の荒井です。僕が通っている竜東中学校がある竜東地区では、「竜東の集い」という地域の方たちとこれからの地域について話す行事があるのですが、これから地域が発展して行くにあたって、とても大切なことだと思ったので続けていきたいと思いました。また、先ほども高陵中の方々がおっしゃっていたように、まずは自分から地域の人たちに挨拶するなど、小さなことでも地域に関わっていったらいいと思いました。

**飯田東中 男子** 東中学校の牧内たくみです。東中ではりんご並木の世話をしているんですけど、東中生だけで作業しているわけではなくて、地域の皆さんの協力を得て作業をして、秋にりんごを収穫しています。このように、地域の皆さんと何か一つのことに向かって一緒に活動していくのが僕はいいと思います。

15:48

**司会** ありがとうございます。ここから、自由発言とします。今、私たちは地域にどうかかわっていったらよいかについて、皆さんはどのようにお考えですか。今中学生としてなど、フロアの皆さんのお考えをお聞かせ下さい。

**高陵中 男子** 高陵中の切石です。僕が考えるには、べつに関わり方はそれぞれ自由だと僕は思っています。関わり方に正解とかなんですけど、仕事で飯田市のことに携わるのもいいし、地域の何か行事に参加するでもいいと思うんですよ。挨拶もその一つだし、会話もその一つだと僕は思います。今、自分たちが地域どう関わったらよいかには僕は、それぞれが自分で何か自分でできるという活動を、小さなことでも大きなことでも、その中の一つでもいいので、やった方がいいと思います。

**緑ヶ丘中 男子** 緑ヶ丘中学校の伊藤です。道に落ちているゴミを拾ったり、近所の方に挨拶するだけで地域に関わるができると思います。

**飯田西中 女子** 飯田西中の大坪です。飯田西中学校では、春と冬に探鳥会という風越山まで鳥を探しに行くという行事があるのですが、それは地域の方と一緒にやっています。春の探鳥会は、学校の全員が参加なので地域の方と関われるのですが、冬の探鳥会となると自主参加なので人数がとても少なくなってしまうので、地域の方と関わる人が少なくなってしまうので、冬の探鳥会でもっと関わってきたいです。

**緑ヶ丘中 男子** 緑ヶ丘中学校の田中です。緑ヶ丘中学校は、毎年障がい者の方々日々生活している障がい者施設との交流をしています。この中でも、障がい者施設と交流したことがない人は多いと思います。そのような障がい者施設と交流をするなど、地域以外にも関わりを持てる所があるので、そのようなことを増やしていけたらいいと思います。

**緑ヶ丘中 女子** 緑ヶ丘中学校の伊藤さやかです。緑ヶ丘中の近くには商店街があるんですけど店がだんだん少なくなっている傾向があるので、私自身店に通ったり、友だちや家族に広めたりして盛んになればいいなと思います。

**高陵中 男子** 高陵中の北原です。飯田市には、有名人とかが全然いないので、自分が有名人になって地域に貢献できればなあと思います。以上です。

**高陵中 男子** 高陵中の松本です。自分から活動をつくるっていうのは、その機会は少ないと思うので、まずは自分の地域の、地区にある活動をみんなに参加を呼びかけたり、自分から積極的に参加するっていうのが大切だと思います。

**高陵中 女子** 高陵中の鎌倉です。高陵中では、「アル牛」とかで、福祉施設に贈呈品を贈ったりするので、そういう「アル牛」とかに積極的に参加すればいいと思います。

**旭ヶ丘中 男子** 旭ヶ丘中の福光です。今年度の生徒会長を務めさせて貰っている身として、今年の生徒会では、自分たち役員が中心となって地域活動を提案し、全校生徒を巻き込むような形で地域と関わりを持っていけたらいいと思います。

**緑ヶ丘中 女子** 緑ヶ丘中学校の井口ひろみです。私は、地域との行事を通して、地域の皆さんに積極的に笑顔を出していきたいなと思っています。理由は、私、個人的にすごくミッキーが大好きで、ディズニーランドの。そのミッキーと一緒にいるだけで周りがすごく笑顔になれると思うし、そのミッキーのような存在になれば、自然と地域は笑顔につながっていくと思うからです。

**飯田西中 男子** 飯田西学校の宇佐見です。僕たちの学校では、丸山地区あいさつ運動という活動があって地区で挨拶するので、他の地域でもやっていけばいいと思います。

**高陵中 男子** 高陵中学校の吉川です。先ほど全校生徒を巻き込むというふうなお話がありましたが、さっきの鎌倉さんの補足で、高陵中は全校でアルミカンとか牛乳パック、ペットボトルキャップを収集して、それをお金に換えて、それを高齢者福祉施設に物品を贈っています。なので、そういうふうな高齢者などの不自由な方に積極的に関わっていけたらいいと思います。あと、先ほど羽場の公民館長をやられていた方のお話にあったんですけど、さっきの議題に戻っちゃうかもしれないんですけど、地域を知らないのは、そういう地域に参加する行事が少なかったり、言っちゃ悪いんですけど、地域の方が考えるようなことがマンネリみたいな感じになっちゃっているんで、中学生や自分もそういった行事の企画とかに参加して、自分たちで地域をつくっていけたらいいと思います。

**司会** 今の意見から、地域に興味を持つこと、地域を知ることが出ました。それに関して何かありますか。

16:00

**緑ヶ丘中 男子** 緑ヶ丘中学校の大島です。地域のことをよく知らないなら、地域にある活動などに積極的に参加すればいいと思います。

**緑ヶ丘中 女子** 緑ヶ丘中学校の滝川このみです。地域との関わりを持つために、地域のことを自分から知ろうとすることによって、周りのみんなも知ろうとしたり、関わりを持とうとするので、どんなことでもいいので、少しずつ関わりを持ちたいと思います。

**緑ヶ丘中 女子** 緑ヶ丘中学校の林です。小学生の頃よりも、地域と関わりのある行事が減ってきていると思うので、今まで以上に参加していきたいです。

竜峡中 男子 竜峡中学校の松田です。伝統的な地域のことを学べば、少しでも地域に興味を湧くと思います。

緑ヶ丘中 女子 緑ヶ丘中学校の田中です。緑ヶ丘中学校では、学校の周りの歩道などに、私たちが育てた花を置いたり、各地区の公民館に花を配るといった活動を行っています。私たちが地域のことを知るのも大切ですが、私たちが育てたものを、作ったものを地域の方たちにも見てもらったり、知ってもらったりすることも、地域の関わりとして大切だと思うので、これからも続けていきたい。

旭ヶ丘中 男子 旭ヶ丘中二年生の宮下です。僕は野球部として地域のカルタ大会に参加しました。そこで、地域のことをたくさん知れたので、今後もそのような活動を通して地域に関わっていけたらと思います。

緑ヶ丘中 女子 緑ヶ丘中学校2年の中島です。中学生が参加できる行事は、小学生の頃に比べて少なくなっていると思うので、中学生が参加できる行事をもっと増やして欲しいです。

高陵中 男子 高陵中の今牧です。地域行事についてのポスターなどを色々な所に貼って、知らない人に知ってもらったりした工夫をした方がいいと思います。

16:04 緑ヶ丘中 女子 緑ヶ丘中学校の井原です。このように地域について語り合う場があることも、地域に関わっていることだと思うので、このように語り合う場をもうちょっとつくった方がいいと思います。

飯田西中 女子 飯田西中の福澤です。西中には、福祉委員会のアップルハイツ訪問っていうのがあって、おじいちゃんとかおばあちゃんと交流を深めています。なので、地域の人ともっと触れ合える行事をつくって、地域のことをいっぱい知れたらいいと思います。

飯田西中 女子 飯田西中学校の久保田です。さっき、小林篤郎君が言った意見と同じなんですけど、大平クリーンキャンペーンをもっと、この活動をもっとよく知ってもらっているいろんな地区でやっていけばいいと思います。

旭ヶ丘中 女子 旭ヶ丘中学校の成瀬です。旭ヶ丘中では、先日、ふるさとコンサートという飯田出身のソプラノ歌手の方が来て、コンサートを開いて歌を聴きました。そういうことがもっと広められたら、飯田にもっと関心を持って、関わっていけると思います。

16:06 司会 終了予定時刻が迫ってきました。まだ話を聞きたいところですが、会場の皆さんが今日のフォーラムを通して考えたこと、感想、ぜひ発表していただきたいと思っています。今日の会に参加して下さった大人の方も、ぜひ発言をお願いします。

県教委 赤羽 県の教育委員会から来ました。たぶん赤羽さんと同じ字だと思うんですが、赤羽（あかはね）と私は言いますが、赤羽と申します。2回目の参加になります。毎回楽しく参加をさせてもらっています。今日もそうです。とっても楽しいですし、頼もしいなと思い聞かせていただきました。そこで皆さんのトークセッションをお聞きして、どうしても聞いてみたいなということが二つありましたので、お話しさせてください。

皆さんアップルコンピュータを作ったスティーブ・ジョブズという人知っていると思いますけど、昨日ちょっと変わったテレビ番組やってましてね、つまり長野県の、清掃やっていますよね、皆さん毎日。あの清掃を毎日やっているとスティーブ・ジョブズになれるというそういう番組でした。なるほどと思って聞いていました。そこで、さっき皆さんたくさんの夢、車に関することだとかプログラマーとか流通だとか、いろいろ言ってお聞きして、その皆さんの夢を実現させるために、今学校でやっているいろんな活動があると思うんですが、学習もそうですし、どんなことが大切、自分の夢の実現と繋がってくると思いますか。それを教えていただけたらうれしいというのが一点目です。

二点目ですけども、去年「君の名は」って映画が大ヒットしましたね。それで、聖地巡礼なんていって、その映画に登場した場面、場所を巡る人がたくさん出てきました。実は、私も行ってきました。行ってみると本当になんちゅうことない場所ですよ。神社の階段もそうですし、駅もそうですしね。歩道橋もそうです。でもそこにいっぱいいろんな人が集まってくるんだなあとすごく思いました。だから、場所・土地の魅力ってのは、そこにもともと備わっているものもあるし、新しく作り出すものがある

しと、自分はいろいろ考えたんですよ。そこで、僕は私ではいいんですけど、大きな話でなくて個人的なものでけっこうなので、皆さんのお住まいの地域・お家の近所、ここが好きって所どんな所がありますかね。ちなみに私は、近くに小川が流れていましてね、そこがお彼岸になると川干しといって水を減らすんですよ。そうすると、川にジャバジャバ入って行って、石の下にこうやって手を突っ込むと魚が捕れるんですよ。それがすごく好きだったという覚えがあるのと、あとはやっぱり田舎ですから、夏になるとホタルがちらほら舞うんですよ。そこが私の、うちの地域の好きな所なんですけど、皆さんはどんなところが好きなどころありますか。その二つを、もし時間があれば何人かの人ご発表いただければうれしいし、時間がなければ、その二つについて考えて欲しいなあと思いました。以上です。ありがとうございました。

**司会** 今の発言を聞いて、二人ほど意見を聞きたいと思います。何かありますか。

**JL小嶋明代** 緑ヶ丘中学校の小嶋です。自分の近所の好きな所なんですけど、近所に古墳があるんですが、そこを探検して遊ぶのが好きです。

**緑ヶ丘中 女子** 緑ヶ丘中学校の北見はなえです。私の近所で好きな所は、私の家の隣に小さな小川が流れて、そのところを昔、山が裏にあるんですけど、山から下りてきた狸が二匹くらい水を飲んでいるのを見て、こんなに近くの所に狸とかそういう動物がいるんだなあと思って、その小川の近くに家があることがうれしくなりました。

**司会** 感想に戻りたいと思います。感想についてある人は発表をお願いします。

**高陵中 男子** 高陵中の澤田です。ふだんこういう違う学校の人たちと話し合う場面というのはないと思うので、とても貴重な体験に見え、もっとこういうのがあったらいいと思います。

16:12 **高陵中 男子** 高陵中学校の竹内です。今日のこのフォーラムで、いろいろな学校の地域との関わり方がわかったし、自分の地域との関わり方もよく分かったので、これからこういう活動に積極的に参加していきたいです。

**緑ヶ丘中 女子** 緑ヶ丘中学校の堤あいです。私は、働くことの大切さや地域との関わりについてあまり考えたことがなかったんですけど、このような意見交換をすることで自分も考えることが出来てとてもいい会だと思いました。

16:13 **司会 赤羽** 予定の時間となりました。多くの発言をありがとうございました。今日出された全ての意見がそれぞれ発展し、私たち一人一人のキャリアが充実していくことを願って、フリートークの時間を閉じたいと思います。

**司会 川手** 多くの意見ありがとうございました。今日みな様のご意見をお聞きして、働くことの意味を考えることができました。お金のためややりがいのため、そして地域のためなどさまざまな意見を積極的に発言してくれてこの会を盛り上げてくださりありがとうございました。

**司会 北原** 私たちは、生涯を通じて家族をはじめ地域社会の人ものことにさまざまな関わりを持ちながら自分の人生を豊かなものとしていきます。具体的にいえば、私たち自身が、自分たちの町、飯田について、また住んでいる地域について、よりよいものにするためにどうしたらいいか、大人も含めたみんなで考え、実行できることを一つ一つやっていくことが大事だと改めて感じました。ありがとうございました。

16:14